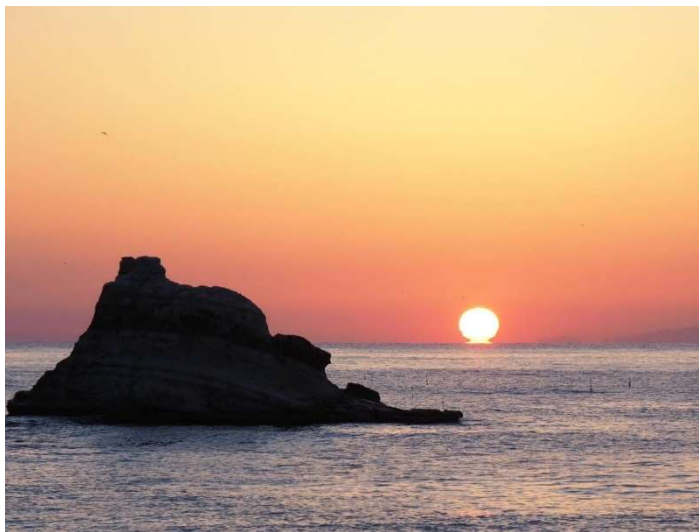


ほとけじま ⑨ 仏島

とやまけん いしかわけん
富山県と石川県の
けんきょう ほとけじま
県境にある 仏島
は、えっちゅうのくに の と
越中国と能登
のくに のうえつこつきょう
国の「能越国境」の
しま
島です。



めんせき へいほうめーとる しゅうい めーとる
面積は 4 0 0 m² で周囲は 1 0 0 m にも
み こじま
満たない小島です。

とやまわんとくゆう よ まわ なみ よ おおなみ
富山湾特有の寄り回り波と呼ばれる大波によっ
て、かた ぶぶん のこ みさきぶぶん しま
固い部分だけが残りのかつての岬部分が島に
なっています。

なまえ ゆらい しま しょううあらそ み じゅうみん
名前の由来は、島の所有争いを見かねた住民が、
ほっとけばそのうち あらそ おさ い
争いは収まるだろうと言う
「ほとけじま から てん はなし しま
「ほとけ島」から転じた話や、島のとっぺんが
ほとけさま に はなし
仏様に似ているからという話などいろいろある
ようです。